
株式会社フルスピード

2013年4月期

通期 決算説明資料

(2012年5月1日 ~ 2013年4月30日)

2013年7月11日

はじめに

当社は、平成25年4月期決算発表を平成25年6月13日に予定しておりましたが、決算発表日程を延期し、平成25年7月11日に公表いたしました。

株主・投資家の方々、お取引先及び関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

なお、平成25年6月26日付「調査状況及び決算発表予定日、今後の当社の対応について」にて公表いたしましたとおり、平成24年4月にベッコアメをフリービットに売却致し、連結対象から除外しているため、当社の平成25年4月期連結業績への影響はございません。

連結業績予想との差異について(平成25年5月17日発表)

	2013年4月期 (実績)	2013年4月期 (予想)	達成率	差額
売上高	10,721	10,700	100.2%	+21
営業利益	566	570	99.3%	△4
経常利益	541	540	100.2%	+1
当期純利益	△ 254	△230	—%	△24

(単位:百万円、以下切捨て)

尚、過去当社の連結子会社であった㈱ベッコアメ・インターネット(以下、「ベッコアメ」)の不適切な会計処理ならびにそれに派生する会計処理の影響により、平成23年7月期に当社がベッコアメより受領した配当金50百万円が分配可能額を超えて受領していたことが判明いたしました。この受取配当金50百万円については無効となるため、当社がベッコアメを連結除外いたしました平成24年4月期より利益剰余金が50百万円減少いたします。本件の詳細につきましては、当社コーポレートサイトより、関連するリリースをご参照ください(<http://www.fullspeed.co.jp/>)

I	2013年4月期総括	4
II	2013年4月期決算概要	7
III	主力事業の概況	12
IV	今後の事業コンセプト	17
V	直近実施している主な施策	23
VI	2014年4月期連結業績予想・配当予想	31

I . 2013年4月期総括

2013年4月期総括

今期において、旧子会社や不採算事業の債務処理は完了。
戦略的成長に向けた経営基盤が整う

■ 2013年4月期 売上高(累計) 10,721百万円

■ 2013年4月期 営業利益(累計) 566百万円

今後の成長に向けた人員の増強や本社移転といった先行投資を実施、
体制構築・インフラ整備は概ね計画通りに完了

2013年4月期2Qにおいて、元子会社に対する貸付金ならびに連帯保証債務の全額を保守的に引き当て、特別損失を計上した影響で、当期純利益は▲254百万円となったものの、これにより旧子会社に対する債務の処理は完了
2010年7月期より取り組んできた不採算事業、ノンコア事業の整理など戦略的成長に向けた一連の取り組みは完了

2013年4月期ハイライト

アドテクノロジー領域等 新規市場が拡大

- 2012年のインターネット広告市場は引き続き成長する一方で、競争はますます激化
※インターネット広告市場 8,680億円(7.7%増)
- 日本においても、DSP、3PASといった新しいアドテクノロジー領域への認知が進み、市場が拡大しつつある

主力事業の状況

- 主力のインターネット広告代理店事業(リスティング広告・SEM 広告ソリューション等)は、運用効率の向上や低利益率のアカウント削減による利益率の向上を図る。また、SEM広告ソリューションは、環境の変化に対応しつつ、安定的に収益を確保
- アドネットワーク事業および子会社フォーイトが運営するASP 事業は、プロモーション、提携サイト数ともに順調に増加し、好調に推移

更なる成長に向けた 投資を加速

- 技術系の開発体制を強化し、アドテクノロジー領域等での独自製品の開発を加速
(来期、DSP、3PAS等のリリースに向け、準備が整う)

II. 2013年4月期決算概要

Ⅱ-1. 連結P/Lサマリー①

連結P/Lサマリー

- 子会社フォアイトが運営するASP事業はプロモーション数、提携サイト数が増加し、好調に推移。当社主力事業において利益率向上等に努めつつ、将来に向けた成長に備え、体制強化・開発投資を実施

	2012年4月期 通期(ご参考) 2011/8/1～ 2012/4/30	2013年4月期 通期 2012/5/1～ 2013/4/30	対前年同期 増減額
(単位:百万円、以下切捨て)			
売上高	9,984	10,721	+737
売上原価	7,800	8,630	+830
原価率	78.1%	80.5%	-
売上総利益	2,183	2,091	-92
販売費及び一般管理費	1,748	1,525	-223
	17.5%	14.2%	-
営業利益	435	566	+131
営業利益率	4.4%	5.3%	-
営業外収益	13	9	-4
営業外費用	69	34	-35
経常利益	378	541	+163
経常利益率	3.8%	5.0%	-
特別利益	290	44	-246
特別損失	102	748	+646
当期純利益	571	△ 254	-825
純利益率	5.7%	△ 2.4%	-

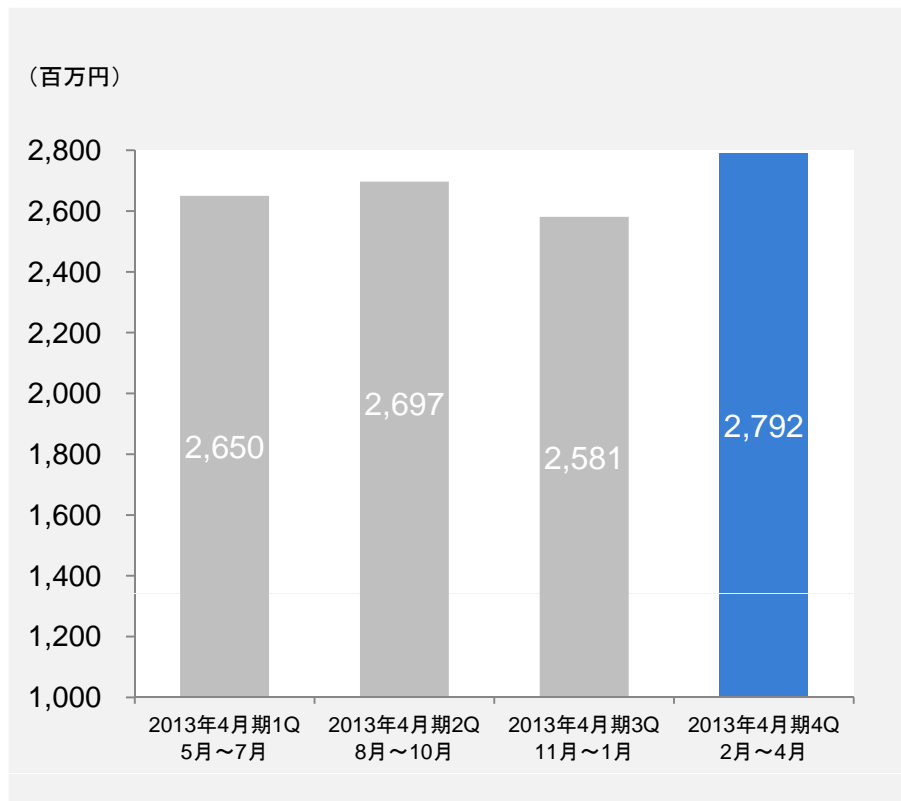
※ 2012年4月期は決算期変更(7月⇒4月)に伴い9ヶ月間の変則決算となっております。

Ⅱ-3. 連結売上高・営業利益の推移(対前四半期)

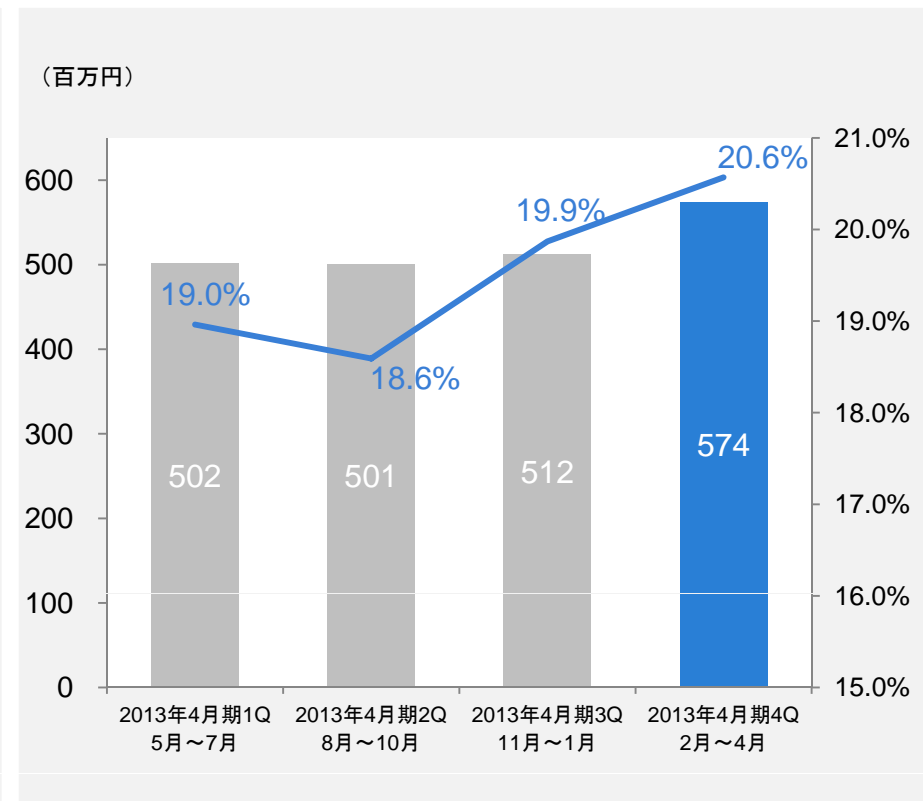
Full Speed

- 子会社が営むアフィリエイト・サービス・プロバイダ事業が好調に推移。売上高、売上総利益が増加。サービス部門の運用効率の向上に努め、売上総利益率も向上

売上高



売上総利益 / 売上総利益率

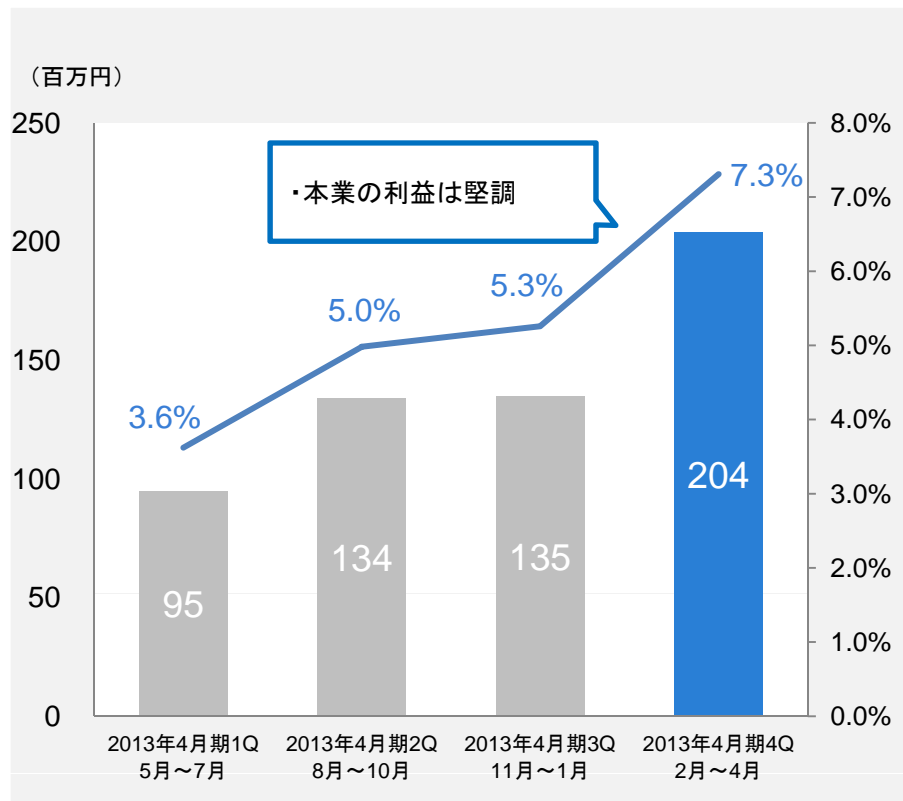


Ⅱ-4. 連結売上高・営業利益の推移(対前四半期)

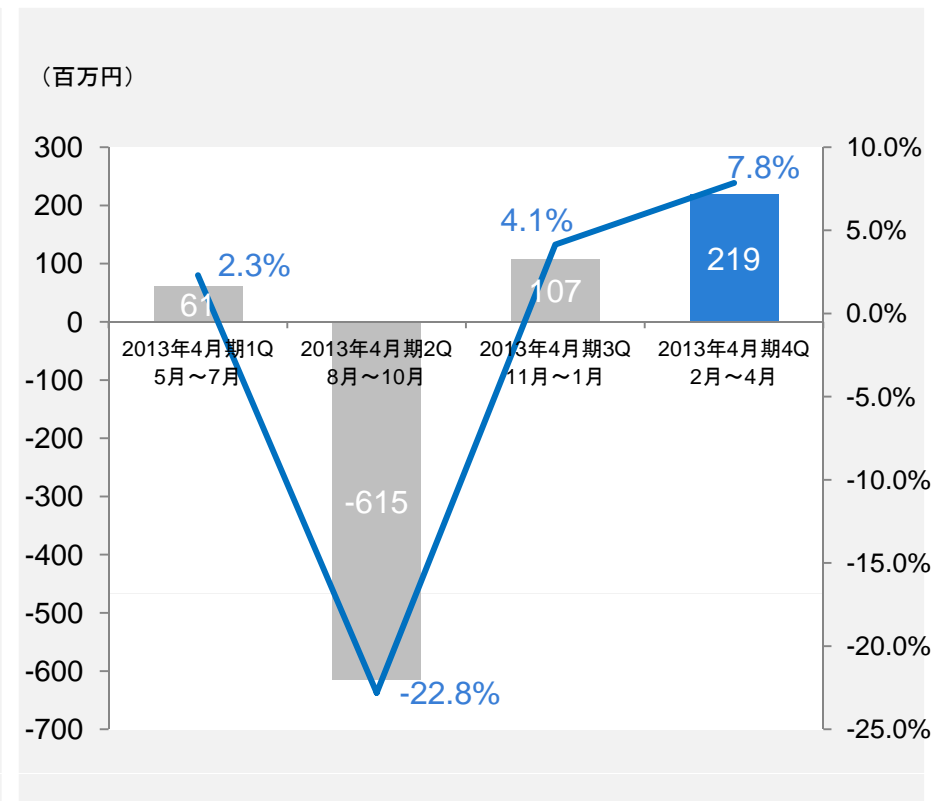
Full Speed

- 2Qは旧子会社の懸念債務を保守的に引き当てたことで、四半期純利益が減少したものの、本業は継続的に利益を計上しているため、3Q以降、純利益は大幅に回復

営業利益/営業利益率



四半期純利益 / 四半期純利益率



Ⅱ-5. 連結B/Sサマリー

Full Speed

連結B/Sサマリー

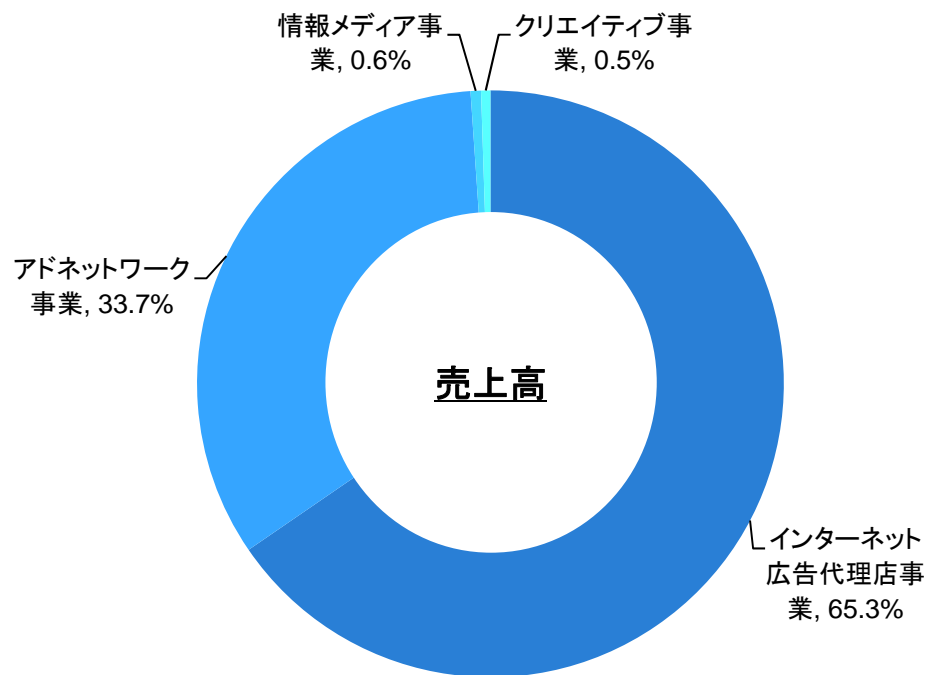
資産の部	2012/4 (期末)①	2013/4 (期末)②	増減 (②-①)
現金及び預金	1,213	1,020	-193
売掛金	1,403	1,385	-18
その他	293	332	+39
流動資産	2,909	2,737	-172
有形固定資産	26	96	+70
無形固定資産	42	138	+96
投資その他の資産	279	175	-104
固定資産	347	410	+63
総資産	3,257	3,147	-110
負債・純資産の部	2012/4 (期末)①	2013/4 (期末)②	増減 (②-①)
買掛金	1,193	942	-251
短期借入金	337	100	-237
1年内返済予定の長期借入金	277	387	+110
その他	319	320	+1
流動負債	2,126	1,750	-376
長期借入金	559	419	-140
その他	0	582	+582
固定負債	559	1,001	+442
負債	2,686	2,752	+66
資本金	746	799	+53
資本剰余金	717	770	+53
利益剰余金	△ 919	△ 1,174	-255
株主資本	544	394	-150
純資産	571	394	-177
負債純資産	3,257	3,147	-110

Ⅲ. 主力事業の概況

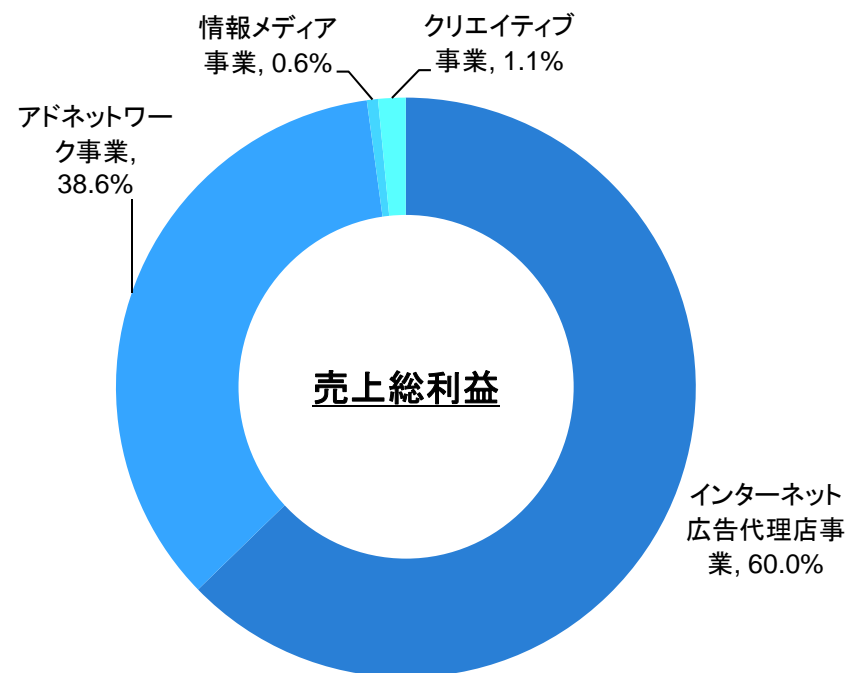
Ⅲ-1. 事業セグメント別収益構成

Full Speed

連結売上高の構成割合



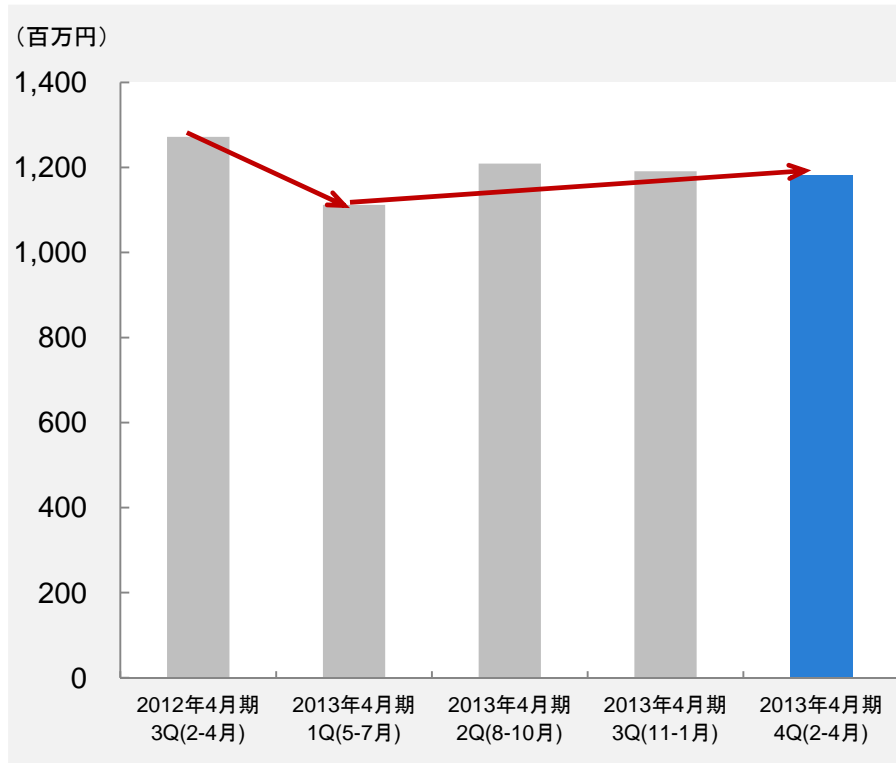
連結売上総利益の構成割合



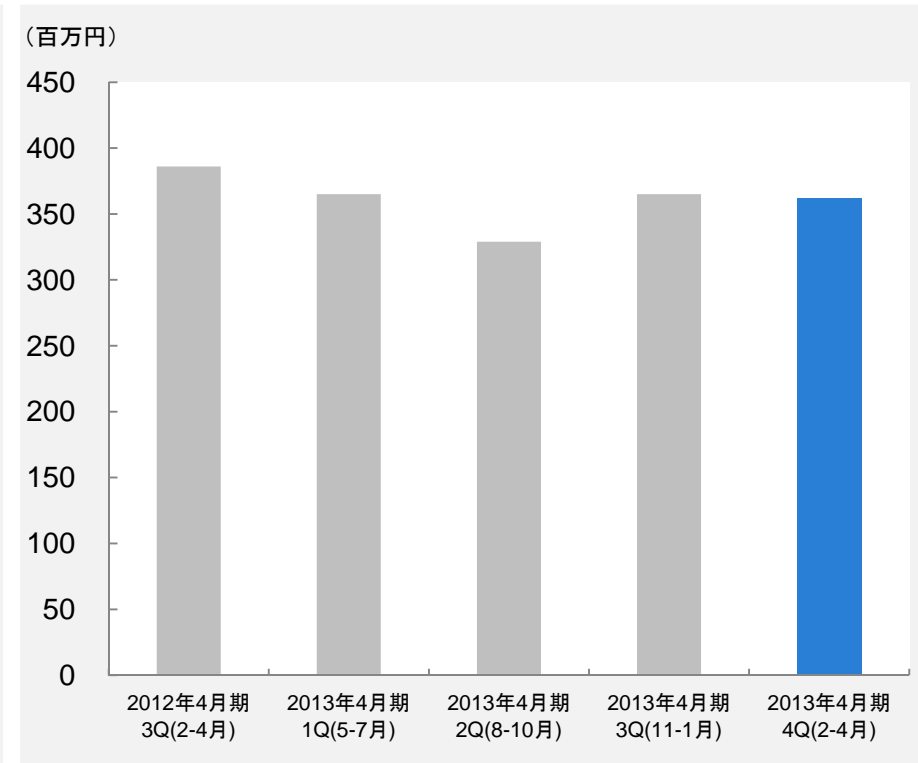
現状はインターネット広告代理店事業が、収益の大半を占める
今後の成長領域であるアドネットワーク事業へも積極的に事業展開を進めていく

※ 構成比は内部取引額を考慮せず算出しております。

リスティング広告売上高の推移

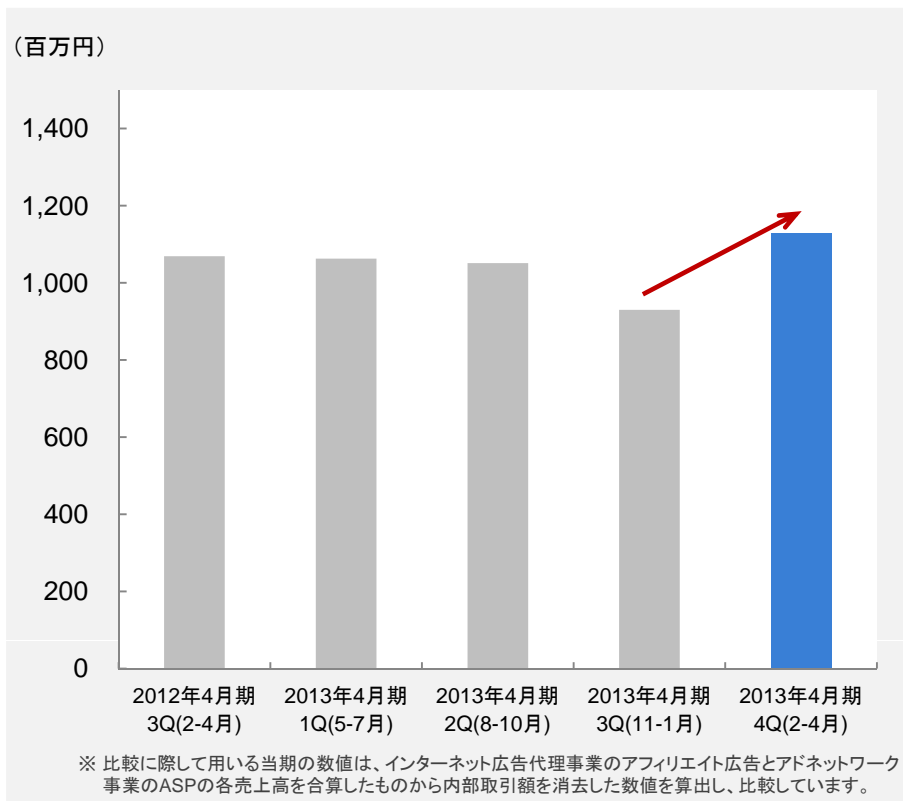


SEM広告ソリューション売上高の推移

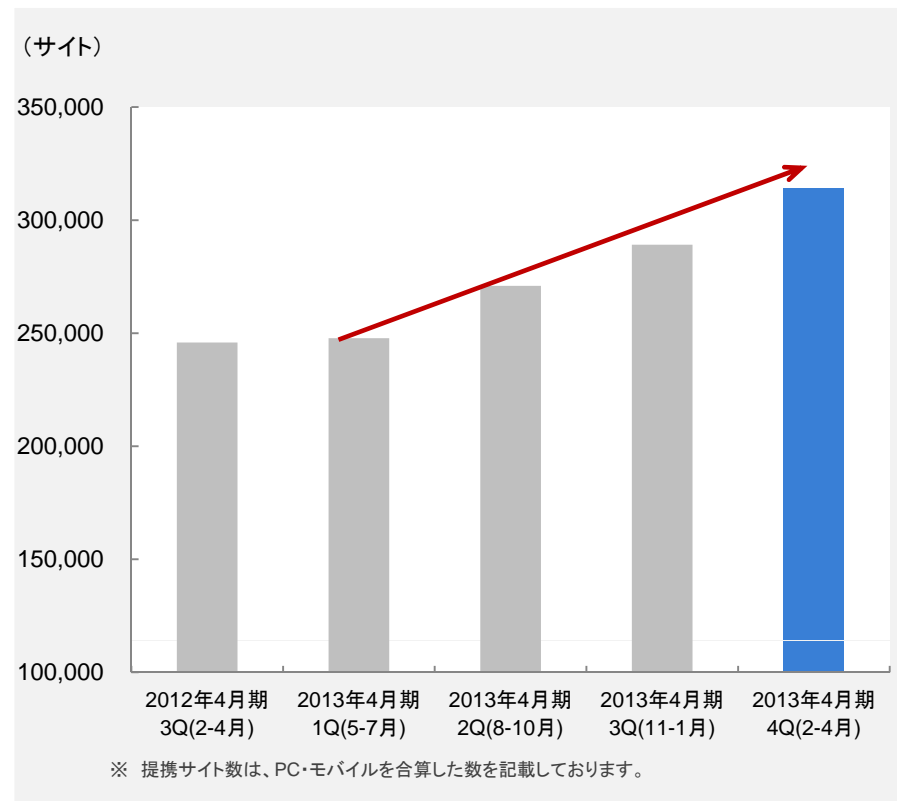


- リスティング広告は、「低利益率アカウント削減」による利益率の向上、「AdMatrix Optimizer (リスティング自動化ツール) 導入」による業務効率の向上を図りつつ、売上拡大を図る
- SEM広告ソリューションは、環境変化に対応しつつ、「How to Monetize SEM プログラム」拡販に注力
4Q以降、更なる環境変化に対応するため、内部コンサルティング型のソリューション強化を進める

アフィリエイト広告売上高の推移



アフィリエイトB提携サイト数の推移



- アフィリエイト広告売上高は、市場拡大に伴い拡大傾向が続く
- 提携サイト数は、好調な拡大ペースを維持。提携サイトは31万サイトを突破
 ⇒『アフィリエイト・プログラムに関する意識調査』によるプロバイダ別評価で、アフィリエイト-Bは高額アフィリエイトから高評価を獲得。今後、コーポレートロゴの変更、サイトリニューアルを予定。
 パートナー満足度の高いサービスの開発、改良を進め業容拡大を図る。

【最も満足度の高いASP×収入属性】

- アフィリエイトBは、「最も満足度の高いASP」と「アフィリエイト収入属性」によるクロス集計の結果、収入の多い属性からの高い支持を獲得



【アフィリエイトB公式サイト】
<https://www.affiliate-b.com/>

【最も満足度の高いASP×収入属性】



出所:『アフィリエイト・プログラムに関する意識調査2013』
 NPO法人 アフィリエイトマーケティング協会

IV. 今後の事業コンセプト



事業展開における3つの指針

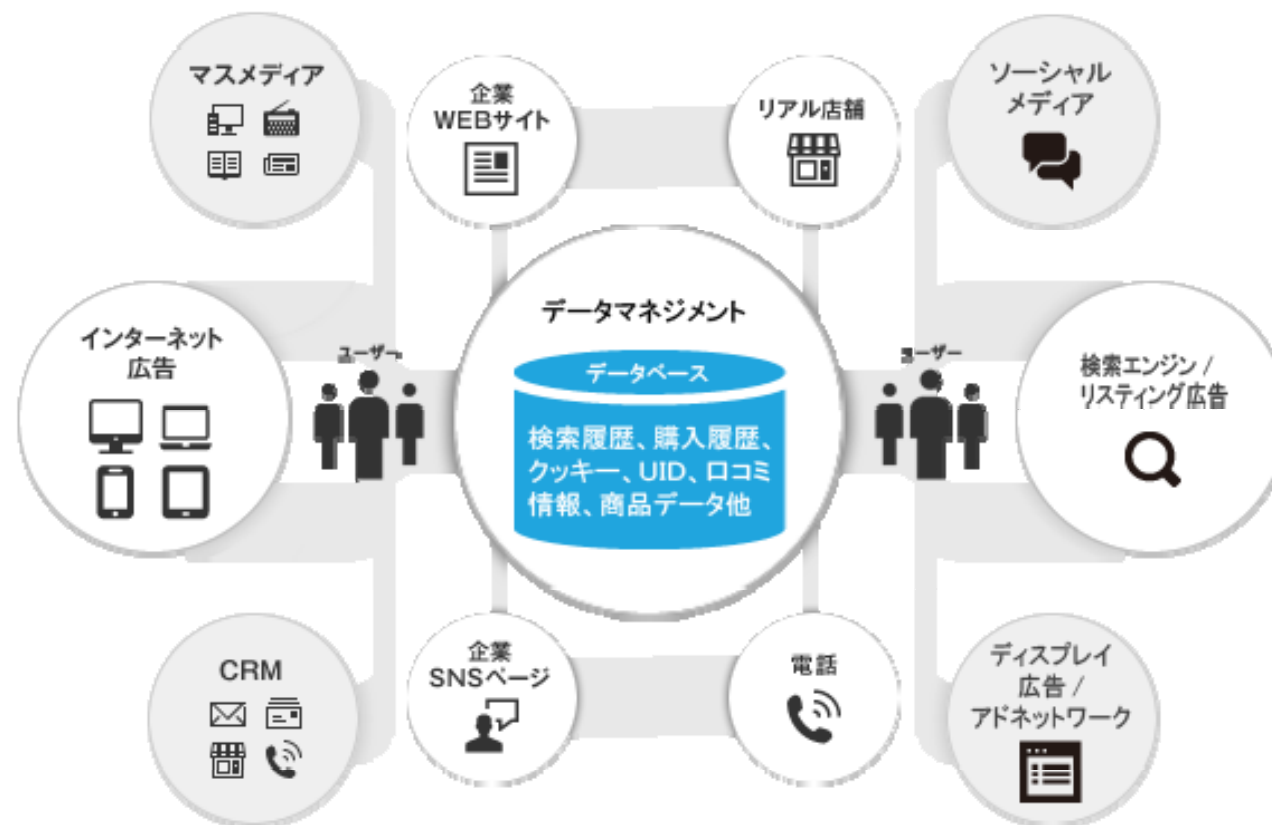
徹底したクライアントの“成果”にこだわる。

高い利益構造が保てるビジネスストラクチャーを構築する。

SPAモデルによる広告のトータル・ソリューション企業を目指す。

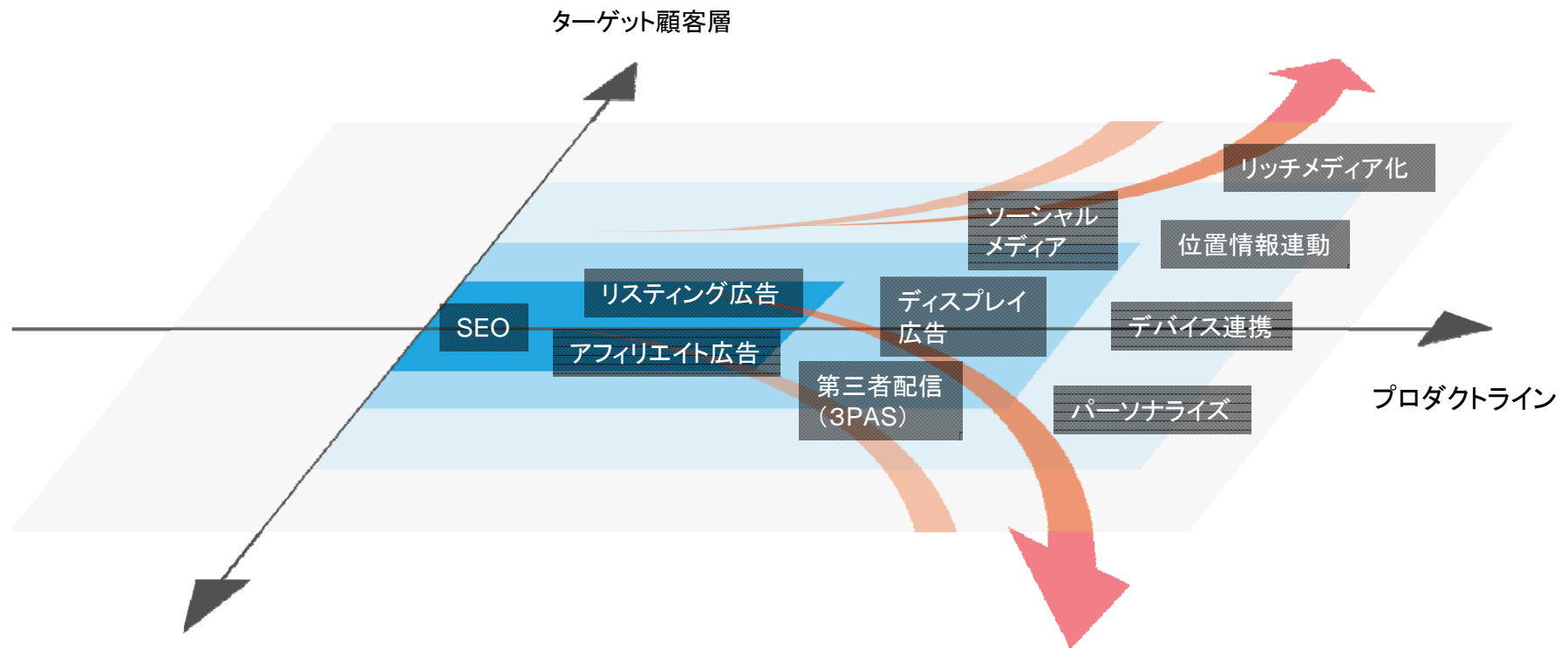
企業がマーケティング活動を行う中で、膨大に溢れつつある大量なデータの中で最も重要になるのはコンバージョンに近いユーザーのデータの使い方。安価で、かつ効率の高いデータ・マネジメントを行うテクノロジーの需要は今後ますます増えます。

企業のマーケティング活動と膨大なデータ



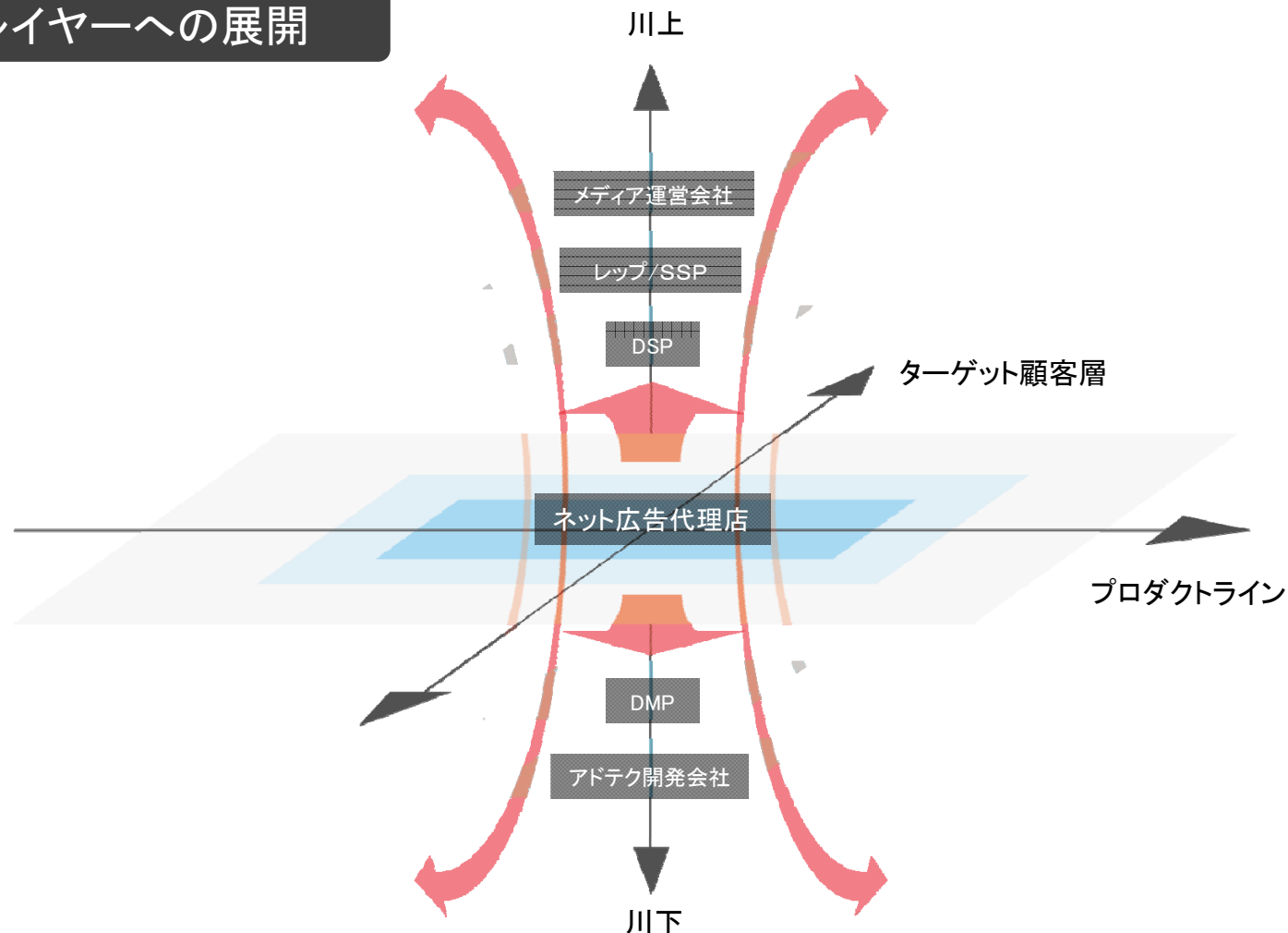
プロダクトとしては、既存のコア事業に加え、「ディスプレイ広告」「ソーシャル・メディア」「第三者配信(3PAS)」の領域を深耕する方針。

水平レイヤーへの展開



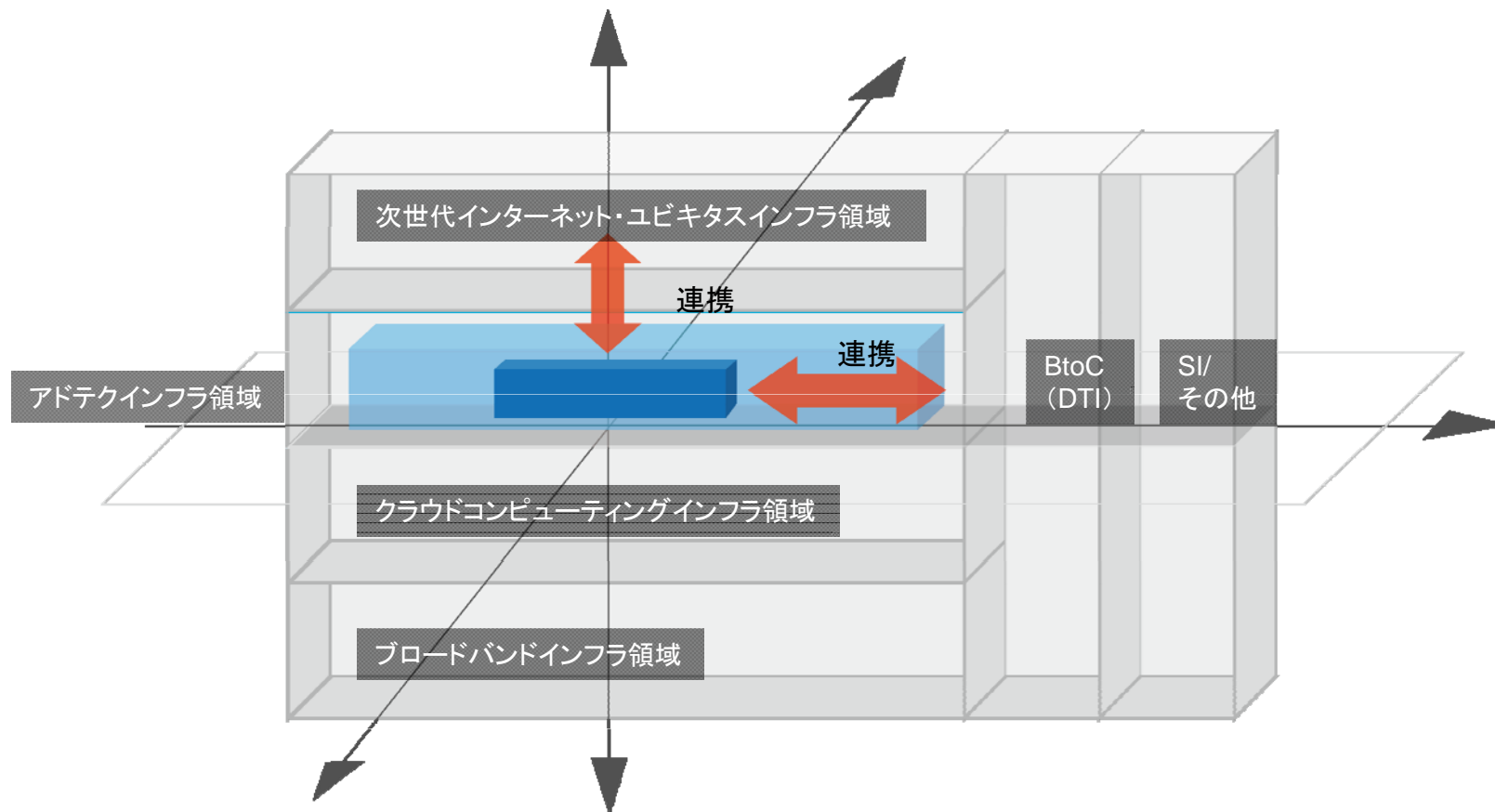
ネット広告代理店を主たるドメインとし、川上(メディアサービス)や川下(テクノロジー開発)への領域拡大を図り、ここ数年で、垂直レイヤーへの展開を開始する。

垂直レイヤーへの展開



広告の領域において、①フリービットが研究を進めるネットワーク・デバイス上と広告を連携すること、②フリービットが有する100万人を超す通信・インフラのユーザー向けに広告活用に向けた動きをグループ全体として強化。

フリービットグループのコア・コンポーネント



V. 直近実施している主な施策

開発プロダクトのシリーズ化



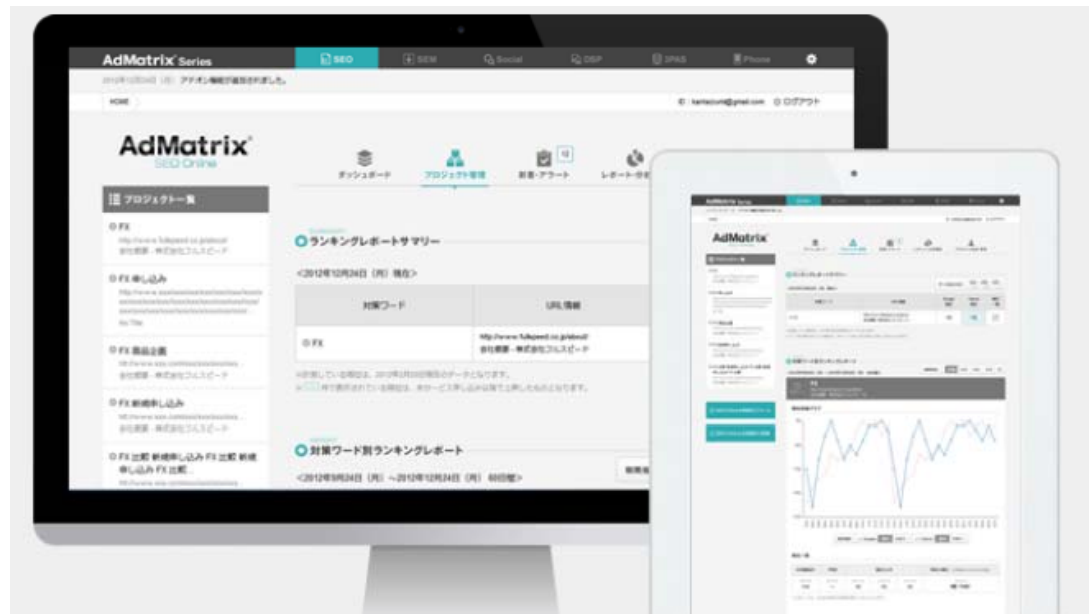
AdMatrixシリーズ第二弾、オンラインSEOサービスの提供開始

- 第二弾として、「Admatrix SEO Online」を2013年5月20日にリリース
オンライン手続きによりコスト抑制し、カスタマーサービスを充実させる
ことで、通常SEOと同等のサービスをより安価な価格設定で提供

AdMatrix[®]

SEO Online

- ・オンライン上でのSEO内部・外部対策
コンサルティング
- ・オンライン上での順位変動チェック機能
- ・専門家によるオンラインサポート対応
- ・月刊SEOレポート(分析レポート)配信
- ・不定期でのアルゴリズム変更に関する
分析レポート



2012年6月に第一弾として提供を開始しているリスティング広告の自動最適化ツール「AdMatrix SEM Optimizer」、その他開発を進める「AdMatrixシリーズ」との連携強化を進める

AdMatrixシリーズの開発状況

- 2014年4月期上期において、シリーズラインナップが出揃う予定。
既存顧客のアップセルならびに多様な切り口からの新規獲得を目指す。

AdMatrix[®]
Social Analyzer

アドマトリックス
ソーシャルアナライザー

ソーシャルマーケティングでベースとなるソーシャルメディアでのバイラル情報を取得・分析ツール。

AdMatrix[®]
DSP

アドマトリックス
ディスプレイアドトレーダー

ユーザーの行動履歴からターゲティングを行うDSP (Demand Side Platform) の運用管理ツール。

AdMatrix[®]
3PAS

アドマトリックス
スリーパス

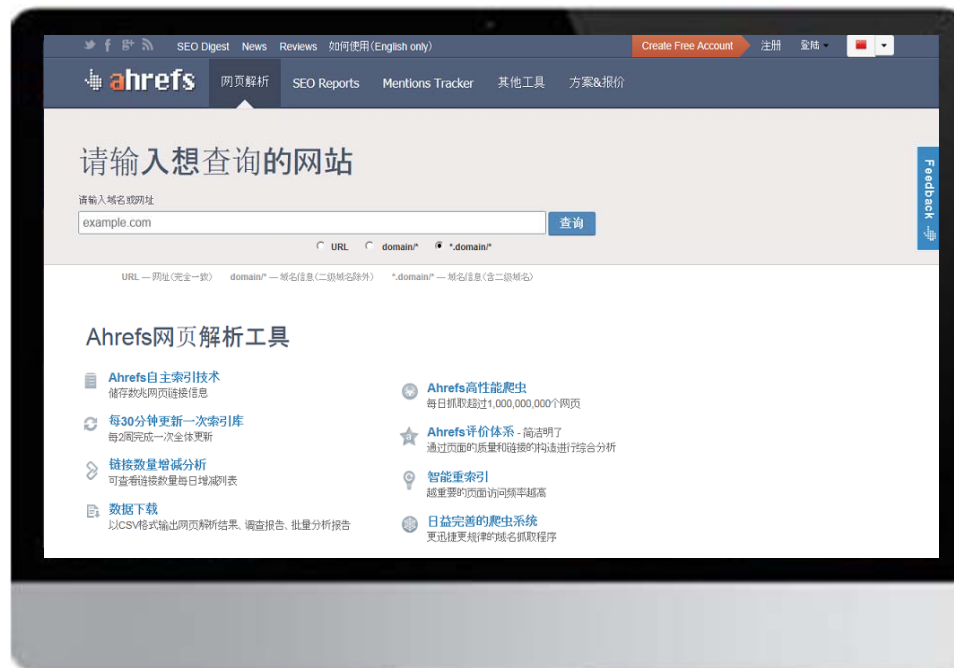
広告全体(インプレッションからコンバージョンまで)の効果を可視化する広告配信測定ツール

アド・テクノロジー “AdMatrix”を基盤に、インターネットマーケティングを
必要とするあらゆる国内外企業を総合的に支援する

V-4. 世界三大SEO被リンク解析ツール(海外企業との連携) Full Speed

「ASE -Ahrefs Site Explorer-(中国語版)」の販売を開始

- 世界で約12万人の サイト運営管理者が利用するSEO分析ツール「ASE -Ahrefs Site Explorer」の中国語版サイトをリリース。
中国(上海)法人と国内の双方に専門窓口を設け、現地企業だけでなく、国内からのバックアップも可能な販売体制を構築



■「ASE -Ahrefs Site Explorer」の概要
ウクライナ・シンガポールを拠点とするAhrefs Pte. Ltd.が開発。世界7ヶ国の言語に対応。ユーザー数12万人超す世界三大バックリンク分析ツールの一つ。
2013年1月に、日本、アジア圏における「ASE」の開発、運営及び販売において戦略的パートナー提携契約を当社と締結し、当社が総販売代理店となり日本語版サイトを販売開始。

■ 特徴

- ・ 競合サイトの外部リンク状況も把握可能
- ・ 数兆のウェブサイト情報を保有
- ・ 1日1,000,000,000(10億)ページ以上をクロール
- ・ 30分毎にインデックスを更新。
- ・ 最大1,000,000件の被リンク生データを提供
- ・ 多方面の切り口による詳細な分析がブラウザ上で可能
- ・ ソーシャルシグナルを踏まえた評価

クラウドソーシングサービスの提供を開始(7月下旬予定)

- 在宅副業の新しいカタチを提案する「Talent(タレント)」のユーザー事前登録受付を4月30日より開始

国内に約43万人のアンケートモニターを抱えるネットマーケティングリサーチ大手の株式会社ゲインとの事業提携。同社の提携メディアとして、ユーザー連携における相互連携について基本合意



コーポレートロゴマークの変更 (2013年6月13日変更)



新コーポレートロゴマークの意味

▼外円(3分割)

クライアント様、パートナー様そして、当社の3つを表現しています。
グラデーション部分が当社で、グラデーションが、これからの変化を表しています。

▼内円・その中の記号

"forit"の文字列を重ねたものです。
(内円がoにあたります)
多様な人材が交わり、一つの大きな力に纏まる当社を表しています。

F O R i T

今後はアフィリエイト事業以外にも積極的に展開していくためブランディングを強化

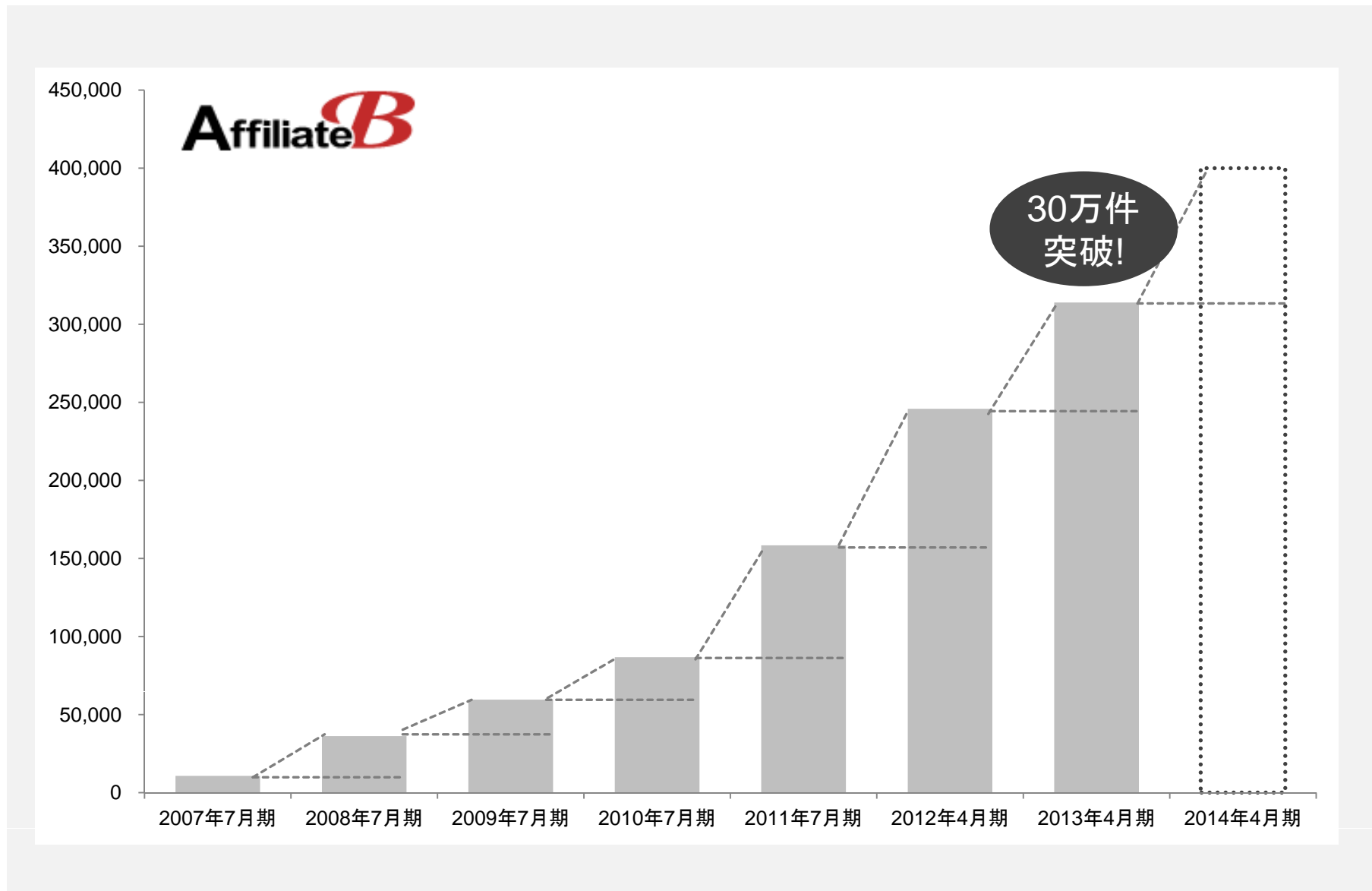


サイト全面リニューアル

Affiliate*B*

▼アフィリエイトBをユーザビリティを高めるため、『パートナー様向け管理画面』『クライアント様向け管理画面』など、全面リニューアルを予定(2014年4月期上期まで)
また、ユーザー様に喜ばれるアフィリエイトサービスの強化をする。

市場成長に対応するため、フルスピードとの連携をよりシームレスにするための体制を強化。サービス品質の向上、業容拡大を目指す。



VI. 2014年4月期業績予想について

成長領域であるアドテクノロジーへの開発、投資を推進し、Webマーケティングプラットフォーム提供企業としてのポジションを確立する

- ・DSP、3PASなど粗利率の高い自社サービス開発に積極的に投資するとともに、商材のシフトにあわせた営業体制を構築し、速やかに収益化する「技術と営業の両輪体制」を基本方針とする
- ・インターネット広告代理店事業は、運用効率ならびにサービス品質を向上しつつ市場成長に併せた拡大を目指す
また、SEM広告ソリューションは環境の変化に対応しつつ、安定的に収益を確保する体制構築を進める
- ・子会社フォーイトが運営する「アフィリエイトB」は、サービス品質など向上しつつ、市場成長に併せた拡大を目指す

	第2四半期				通期			
	2013年4月期 (実績)	2014年4月期 (計画)	増減率	対前年 差額	2013年4月期 (実績)	2014年4月期 (計画)	増減率	対前年 差額
	2012/5/1～ 2012/10/31	2013/5/1～ 2013/10/31			2012/5/1～ 2013/4/31	2013/5/1～ 2014/4/30		
(単位:百万円、以下切捨て)								
売上高	5,408	5,400	△0.1%	△8	10,721	11,500	7.3%	+779
営業利益	230	195	△15.2%	△35	570	600	5.3%	+30
<i>営業利益率</i>	4.3%	3.6%			5.3%	5.2%		
経常利益	217	177	△18.4%	△40	545	568	4.2%	+23
<i>経常利益率</i>	4.1%	3.3%			5.1%	4.9%		
当期純利益	△ 554	141	-%	+695	△ 227	468	-	+695
<i>当期純利益率</i>	-10.4%	2.6%		+0	-2.1%	4.1%		
1株当たり当期純利益(円)	△3,768.79円	946.79円			△1,709.74円	3,142.31円		

2014年4月期 配当予想について

財務基盤の強化と次なる成長に向けた投資を優先

当社は、業績回復や資産売却などにより財務体質は改善しつつあるものの、前期同様に売上高の増加に伴い必要運転資金が増加するため、現時点においては、引き続き内部留保を優先

内部留保により確保した資金を事業基盤強化のための投資に充当することで、再び高成長軌道に回帰し、利益成長による企業価値の向上を通じて、株主の方々に対する還元を目指す考え

中期的な業績動向や財務状況の進捗を踏まえ、復配を検討

“ AdTechnology & Marketing Company ”

- アド・テクノロジー & マーケティング カンパニー -

1. 会社概要

Full Speed

株式会社フルスピード 概要

社名	株式会社フルスピード
英文社名	Full Speed Inc.
設立日	2001年1月4日
上場日	2007年8月2日（東証マザーズ市場:2159）
役員	代表取締役社長 田中 伸明 取締役副社長 泉 健太 取締役 加藤 浩司 社外取締役 山森 郷司
グループ 事業内容	・インターネット広告代理店事業 ・アドネットワーク事業 ・情報メディア事業 ・クリエイティブ事業
業績(連結)	売上高 107.2億円 営業利益 5.7億円 2013年4月期実績
従業員数	連結253名(うち正社員216名) 単体214名(うち正社員177名) 2013年4月末日現在

本 社 〒150-0044
東京都渋谷区円山町3番6号
E・スペースタワー8階
TEL:03-5728-4460 (代表)
FAX:03-5728-4461

[アクセス・マップ(本社)]



フルスピードの企業理念

インターネットマーケティング業界において、
優れたサービスの開発と高い顧客満足を提供する
会社になることで、顧客、社員、株主、そして社会に
貢献すること

フリービットグループの一員としてのグループ憲章

Being The NET Frontier !
～ Internetをひろげ、社会に貢献する ～

フルスピードは、フリービットグループの一員として、インターネットマーケティングの
領域で、優れたサービスを提供することを通じて、社会に貢献していきます

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

“ AdTechnology & Marketing Company ”

- アド・テクノロジー & マーケティング カンパニー -

- アド・テクノロジーを基盤に、インターネットマーケティングを必要とする
あらゆる国内外企業を総合的に支援する -

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

株式会社フルスピード IR担当窓口

TEL: 03-5728-4460 / FAX: 03-5728-4461

E-mail: ir@fullspeed.co.jp